

2022年6月22日

テレビとデジタルの統合運用・分析ソリューションに新しく「Yahoo! JAPAN」データを連携 ～Tele-Digi AaaS機能強化～

株式会社博報堂DYメディアパートナーズ（本社：東京都港区、代表取締役社長：矢嶋弘毅、以下 博報堂DYメディアパートナーズ）は、テレビとデジタルの共通指標での統合運用、分析を支援するソリューション“Tele-Digi AaaS” にあらたに「Yahoo! JAPAN」のデータを活用し、テレビCMや「Yahoo! JAPAN」上のユーザー行動の効果を可視化するサービスの提供を開始します。

“Tele-Digi AaaS”は、博報堂DYメディアパートナーズが提唱する、広告メディアビジネスのデジタルトランスフォーメーションを果たし、広告主の広告効果最適化を通して事業成長に貢献する次世代型モデル「AaaS」(※1)のソリューションのひとつです。テレビとデジタル（テレデジ）を統合的に管理し、効果的・効率的な広告運用を行います。

AaaSTM
Advertising as a Service

Tele-Digi AaaS

今回のTele-Digi AaaSの機能アップデートでは「Yahoo! JAPAN」との共同分析プロジェクト「Cocoon」(※2)において博報堂DYメディアパートナーズ独自のアルゴリズムを掛け合わせることで機能を強化し、フルファンネルでのテレデジ統合運用への対応が実現しました。

これによりテレビとデジタルを統合したReach & Frequency（以下R&F）を指標とする統合運用に加え、サーチリフトやCTR・CVRリフトを指標とした統合運用に対応が可能となります。

“Tele-Digi AaaS with Yahoo! JAPAN”は主に5つの機能があります。

- TVCM・Yahoo! JAPAN 上の行動によるリーチ・行動変容を可視化
- デモグラターゲット別のリーチ・行動変容を可視化
- フリークエンシーごとの行動変容分析
- Yahoo!広告で行動変容を起こしたユーザーの興味関心分析
- TVCM・Yahoo!広告のクリエイティブごとのリーチ・行動変容

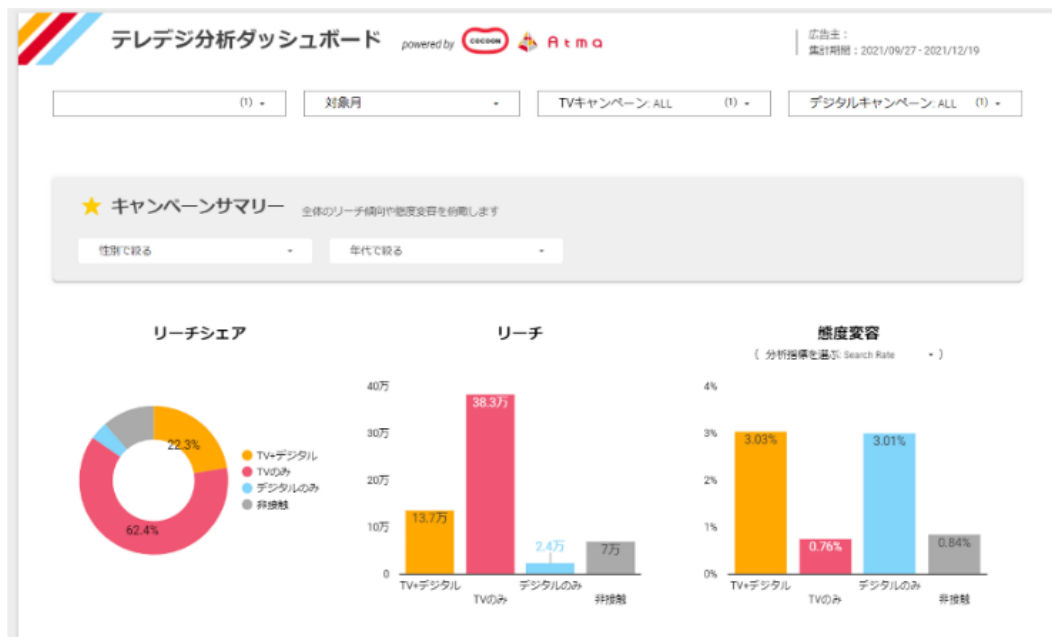
博報堂DYメディアパートナーズは、これからもテレデジ広告の効果最大化を可能にするさまざまなサービスを順次導入し、博報堂DYグループの各広告事業会社とともに広告主の事業目標の達成に貢献いたします。

(※1) 広告業界で長らく続いてきた「広告枠の取引」によるビジネス（いわゆる「予約型」）から「広告効果の最大化」によるビジネス（いわゆる「運用型」）への転換を見据えた、博報堂DYメディアパートナーズが提唱する広告メディアビジネスのデジタルトランスフォーメーションを果たす次世代型モデル。「AaaSTM」は博報堂DYメディアパートナーズの登録商標です

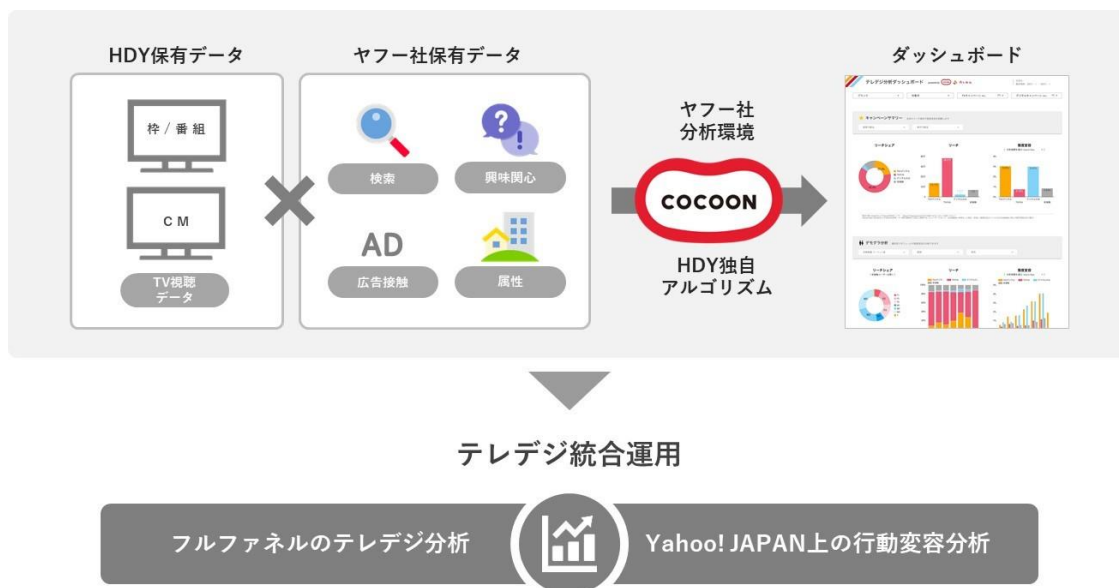
(※2) 「Cocoon」とは、Yahoo! JAPANと博報堂DYメディアパートナーズの共同分析プロジェクトの名称。Adデータだけではなく、Ad関連以外のYahoo! JAPANのサービスデータ（*）にもアクセスもでき、配信まで行うことが可能な環境のこと。

* 業務委託環境下で広告効果分析や提案に必要な範囲のデータに限定され氏名など直接特定の個人を識別可能な情報は含みません。

◆Tele-Digi AaaS with Yahoo! JAPAN のダッシュボードイメージ



◆Tele-Digi AaaS with Yahoo! JAPANの概要図



■ 本件に対するお問い合わせ

株式会社博報堂 D Yメディアパートナーズ 広報室 山崎・彭 (ペン)

TEL : 03-6441-9347 MAIL : mp.webmaster@hakuhodody-media.co.jp